

令和4年度 農業実技指導力向上研修 実施要項

- 1 目的 優れた指導力及び技能を有する教員等による講義・実習を通して、農業教育に関する知識と技能の習得とともに、総合的な実技指導力の向上を図る。
- 2 対象 府立高等学校（岸和田市立産業高等学校の定時制の課程を含む）、府立支援学校（高等部）の農業担当教員

募集人数 15名

3 内容等

回	日時	内容	講師等
1	8月31日（水） 14:00～17:00	造園技術 －石材加工－ 〔講義・実習〕	府立学校教員等
2 ・ 3	1月6日（金） 10:00～17:00	農業機械の基礎 －トラクター 〔講義・協議〕	府立学校教員等

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

4 会場 第1回

府立園芸高等学校（池田市八王子2丁目5番1号）

阪急宝塚線「石橋」駅下車、西へ約1,500m

第2、3回

府立農芸高等学校（堺市美原区北余部595番1号）

南海高野線「初芝」駅下車

南海バス平尾行き「農芸高校前」バス停下車、東へ約100m

近鉄南大阪線「河内松原」駅下車

近鉄バス余部行き「余部」バス停下車、西へ約100m

5 担当室 高等学校教育推進室

- 6 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は会場に駐車できません。
 - (4) 問い合わせ等は、高等学校教育推進室(06-6692-1882)まで行うこと。
 - (5) 事前に準備しておく事項があるので、シラバスを必ず確認すること。

令和4年度 農業実技指導力向上研修 シラバス

3542

1 目的

優れた指導力及び技能を有する教員等による講義・実習を通して、農業教育に関する知識と技能の習得とともに、総合的な実技指導力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期															
第2期															
第1期										○	○				
第0期															

3 研修課題とねらい等

回	研修課題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	造園技術 －石材加工－	造園技術についての専門的な知識を学ぶとともに、実技指導力を身に付ける。	御影石やレンガの加工方法と安全な道具の使い方について学ぶ。	準備物 各回の作業に適した服装（作業服等）、帽子、手袋、作業靴、タオル、昼食、飲料、雨天時の準備
2 ・ 3	農業機械の基礎 －トラクター	農業機械の安全管理と取扱いについて学ぶとともに実技指導力を身に付ける。	<ul style="list-style-type: none"> 農業機械の危険性と安全確保について学ぶ。 農業機械における汎用機械の維持管理と運転操作方法について身に付けるためにトラクタ実習を行う。 	